イクボスセミナー

参加無料
定員／200名（要申し込み）
会場80名・オンライン120名




みんなが心地よく働ける

職場のつくり方

～チームの「困った」を「強み」に変える方法～




脳科学、チームビルディング、組織マネジメント、子育て・共育てなど、
異なる領域のプレイヤーが結集し、性別や立場などの「違い」を乗り越えて能力を最大限に
発揮させる「真のダイバーシティ経営」について多角的に語り合います。

オンライン同時開催

日時 令和8年 **12月16日（水）** 13:00～16:10

会場 **広島国際会議場** 地下2階「ダリア」
広島市中区中島町1-5



基調講演
株式会社 感性リサーチ 代表取締役
黒川 伊保子氏



トークセッション
元広島東洋カープ・
株式会社HAKI pro代表取締役
安部 友裕氏

PROGRAM

あいさつ　広島県知事 横田 美香

基調講演「心理的安全性
～AI時代を生き抜くためのビジネスセンス」
株式会社 感性リサーチ 代表取締役 黒川 伊保子氏

トークセッション「『違い』を力に変えるチームデザイン」
元広島東洋カープ・株式会社HAKI pro代表取締役 安部 友裕氏
株式会社マイナビ ヘルスケアソリューション事業本部
ヘルスケア企画推進部 部長 臼井 悟氏
東洋電装株式会社代表取締役 桑原 弘明氏
中国新聞社記者（経済担当） 赤江 裕紀氏

司会 河村綾奈氏

人的資本経営ひろしま　イクボス同盟ひろしま　広島県　それ、広島で。

詳細・申し込みはこちら

お申し込み・お問い合わせ先／広島県商工労働局人的資本経営促進課 女性活躍グループ　TEL082-513-3419

13:05～ 基調講演「心理的安全性 ～AI時代を生き抜くためのビジネスセンス」

AI時代を迎えた現在、経営目線から見て「心理的安全性の確保」が、「働きやすい職場」という要件をはるかに超えて危急であると言われています。
7年ほど前、グーグルが4年にも及ぶ社内調査の結果「成果の出せるチームと出せないチームの差はたった一つ。心理的安全性が確保されているか否かだ」と言い切りました。人は、頭ごなしに否定されると感じると、話すのを止めます。最初は意図的に止めますが、やがてその人の前で言葉が浮かばなくなります。脳は、無駄なことをしない装置なので、出力しない以上、発想そのものを止めてしまうからです。つまり、心理的安全性が担保されていない職場では、人は言葉を呑み込み、発想力を失い、勘が鈍ってしまうのです。AI時代、人間の役割は発想力と言語化能力に集約してきました。いいコミュニケーションは、職場全体の能力を上げ、ビジネス効率を最大化する最大の秘訣と言っても過言ではありません。



株式会社 感性リサーチ 代表取締役

黒川 伊保子氏

1959年、長野県生まれ、栃木県育ち。1983年奈良女子大学 理学部 物理学科卒。人工知能研究の立場から、脳を機能分析してきたシステムエンジニア。脳のとっさの動きを把握することで、人の気分を読み解くスペシャリスト（感性アナリスト）である。コンピュータメーカーにてAI開発に携わり、男女の感性の違いや、ことばの発音が脳にもたらす効果に気づき、コミュニケーション・サイエンスの新領域を拓く。2003年、㈱感性リサーチを設立、脳科学の知見をマーケティングに活かすコンサルタントとして現在に至る。特に、男女脳論とネーミングの領域では異色の存在となり、大塚製薬のSoyJoyをはじめ多くの商品名に貢献。人間関係のイライラやモヤモヤに〝目からウロコ〟の解決策をもたらす著作も多く、『妻のトリセツ』をはじめとするトリセツシリーズは累計で100万部を超える人気。

14:45～ トークセッション「『違い』を力に変えるチームデザイン」

登壇者（予定）



元広島東洋カープ・
株式会社HAKI pro代表取締役

安部 友裕氏



株式会社マイナビ
ヘルスケアソリューション事業本部
ヘルスケア企画推進部 部長

臼井 悟氏



東洋電装株式会社
代表取締役

桑原 弘明氏



中国新聞社記者（経済担当）

赤江 裕紀氏

会場アクセス

●JR広島駅から
・バスで平和記念公園前下車（約20分）
・タクシーで（約15分）
・市内電車
袋町電停下車（約15分）、徒歩約10分
原爆ドーム前電停下車（約15分）、徒歩約10分

※ご来場の際は、できる限り公共交通機関をご利用ください。





司会 河村綾奈氏